

漁業施設への乗揚げに注意! 原因の多くは「見張り不十分」

冬季は、今まであった漁業施設に加え、のり網が設置されます。夏季には通れた場所が通れないこともあります。見張りをしっかり行い安全運航に努めましょう。

事例紹介

プレジャーボートが航行中、見張りが不十分で漁業施設に乗揚げました。

船長に怪我はありませんでしたが、プレジャーボートは動けなくなり、その後、仲間の船により引き下ろされました。



見張り不十分

自分や同乗者の命、船を守るために!

●見張りを確実にしましょう

漁業施設は、以前航行したときには存在しなかった場所に設置されていたり、海面近くの低い場所に設置されて見えにくい場合もあり、見張りが重要です。

●事前に航行海域を調査しましょう

出港前に、漁業施設など航行上支障となるものを確認・把握しましょう。

●安全な速力で余裕をもった避航動作をしましょう

障害物を発見・避航できる安全な速力で「かもしれない操縦」で航行しましょう。

